

2019年4月30日作成

耳鼻咽喉科・頭頸部外科に過去に通院・入院された患者さんへ

自主臨床研究:「好酸球性副鼻腔炎の術後嗅覚改善に関連する因子についての検討」 についてのご説明

[研究機関の長] 香川大学医学部長

この研究は、香川大学医学部倫理委員会の審議に基づく医学部長の許可を得て行っています。

[研究責任者名・所属]

秋山 貢佐 医学部耳鼻咽喉科学 助教

背景・意義

好酸球性副鼻腔炎は難治性副鼻腔炎であり、大多数の例では嗅覚障害が症状の一つとなります。嗅覚障害は初発症状として出現しやすく、唯一の自覚症状となる場合も少なくなく、保存的治療で十分に改善しないことが多いのが特徴です。そのため当科では好酸球性副鼻腔炎と診断した場合には手術加療が第一選択となると考え、実際に手術を行うことが多くなっています。手術により嗅覚障害が改善する確率がどの程度であるのか、改善する場合にはどの程度改善したのか、についてこれまでの症例を基に術後成績を解析し、それに基づいて、術前に嗅覚障害の手術による予後を推定できるかどうかについての検討を行う予定としております。

研究の方法

2014年以降に好酸球性副鼻腔炎と診断され、内視鏡下鼻内手術を受けられた患者さんを対象とし、CTスコアやカルテ記載内容(年齢・性別、鼻内所見、術後経過、採血データ)などを研究に使用させていただきます。これらのデータを解析し有用性の報告をさせていただきます。患者さんの個人データなどが公になることは一切ありません。

- 不利益、危険性などについて特記すべき事項はありませんが、患者さんのプライバシー・個人情報については最大限保護できるように努めます。
- 自己負担や謝礼など特にございませぬ。

- このような研究は「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。本研究へのお問い合わせ、診療情報の利用を拒否される場合などがありましたら下記連絡先へ連絡してください。研究への診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。
- この研究について、研究計画や関係する資料・情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることが出来ます。

研究担当医師 秋山 貢佐

連絡先: 〒761-0793 香川県木田郡三木町池辺 1750-1

香川大学医学部耳鼻咽喉科学教室

電話:087-891-2214

Fax:087-891-2215